

2018年度修士論文・特定課題研究報告書発表会プログラム

時間	会場	発表者	題目
10:00～10:30	202教室	笠原 大空	民間企業による自力救済手段としてのActive Cyber Defenseの検討
	303教室	橋本 将仁	政府情報システムにおけるクラウドサービス導入に関する諸問題の考察
	304教室	角田 泰基	重要インフラに与えるGPS時刻信号の重要性の調査
10:30～11:00	202教室	高田 英通	システム運用に関する一考察—インシデントを収束できない場合を想定した体制を中心に—
	303教室	黒崎 由賀利	グローバルビジネスにおける内部脅威管理策の強化手法
	304教室	中屋 亨規*	偽造防止技術を用いたセキュリティ製品の安全性向上について
11:00～11:30	202教室	若江 雅子	オンライン広告におけるトラッキングの法的考察
	303教室	樋口 智之	工場のIT・OT分離ネットワークの効率的な運用方式
	304教室	小倉 有花	Processing言語を用いたセキュアOS/侵入防御効果の可視化手法
11:30～12:00	202教室	下條 秋太郎	「日本型」サイバーセキュリティ中核機関のあり方について
	303教室	ライ・イーチン	Recent Progress of Authenticated Encryption
	304教室	杉生 雅樹	欺瞞を用いたネットワークに対する防御手法の提案
13:00～13:30	202教室	杉山 由朗	自動運転を見据えた電波政策とセキュリティのあり方
	303教室	野島 主成	SD-WAN を活用した企業のセキュリティ対策
	304教室	陳 含悦	機械学習によるWebアプリ脆弱性検出技術に関する研究
13:30～14:00	202教室	梅木 久志	サイバーセキュリティ対策における組織モデルに関する考察—IoT時代に適した水平型人材について—
	303教室		
	304教室	丹羽 雅哉	フォグコンピューティングを利用したIoTシステムのセキュリティに関する研究
14:00～14:30	202教室	三石 靖裕	海事サイバーセキュリティの現状と課題
	303教室	冀 静波	Enigmaプラットフォームにおけるブロックチェーンを用いたマルチパーティ計算に関する調査
	304教室	瀬川 周平	短距離無線通信向け脆弱性検査ツールの初期的検討
14:30～15:00	202教室	萩谷 文*	企業における効果的な情報セキュリティ意識向上のための教育
	303教室	本原 拓也*	量子計算機を前提とした攻撃に対する共通鍵暗号の安全性評価に関する調査
	304教室		
15:00～15:30	202教室	澤野 林太郎	個人情報漏えいの「通知報告義務化」と「漏えい確認機関」創設の提唱
	303教室	牧野 尚彦	自治体セキュリティ強靱化とセキュリティクラウドの影響分析と新たに生じた課題の解決策
	304教室	小幡 彰*	鉄道システムへのセキュアOS適用に向けた実行性能の評価
15:30～16:00	202教室	李 哲*	制御システムにおけるセキュリティフレームワーク
	303教室	醍醐 康夫	ランプ型秘密分散法のシェアサイズ変換方式
	304教室	栗原 直樹*	機械学習を用いた偽サイト検知

■*印は特定課題研究報告書